

Rotary



2014-2015 年度 RI テーマ

"LIGHT UP ROTARY"  
『ロータリーに輝きを』

ガバナー

月刊

2014.9

第3号



武藏一宮 氷川神社

CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
新世代のための月間に因んで	3
青少年奉仕月間によせて	4
ブライダルコーディネーター委嘱式報告 / 知事表敬訪問 / 会員増強部門	6
セミナー報告	7
公式訪問レポート	10
寄付者等報告	12
ロータリー用語辞典 / 文庫通信	19
会員数及び出席率	20

国際ロータリー第 2770 地区事務所

〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂 1-2-1-116

エイベックスタワー東館1階

TEL : 048-827-0022 FAX : 048-827-0011

E-mail:ri2770@ri2770.com



# 新世代月間によせて

国際ロータリー第2770地区  
2014~15年度ガバナー

濱野 英美 (大宮シティRC)

1979年、国連の国際児童年の年に、R Iは「**ロータリアンは、青少年の模範**」の標語を採択しました。今月は、新世代の月間です、この標語をクラブ・地区的会報に、広報資料に大いに使用して行きましょう。

2013年の規定審議会で「新世代奉仕」を「青少年奉仕」に戻す案が採決されました。詳細については割愛させて頂きますがこの誌面では、現在のR I第2770地区内の青少年奉仕部門の現況と問題点について発表させて頂きます。私見ですので必ずしも的を得ているとは言えないかも知れません、ご容赦下さい。

## ① 青少年育成・インターアクト委員会 (進藤 和夫委員長・久喜菖蒲RC)

本委員会の目的は、奉仕・国際理解・リーダーシップ育成に寄与するために国際的な友好の精神の中で活動する機会を提供すること、毎年2つ以上の社会奉仕プロジェクトを実施し、其のうちの一つは国際理解・親善を推奨することとなっています。

韓国の第3750地区との間で26年間に亘り高校生交換研修が行われ、大きな感動と成果を挙げています。平成26年度「自分発見 高校生感動体験プログラム事業」も今年度も実施します。中途退学の減少を図る課題がある中で、体験活動を通して生きる力を育むことで充実した高校生活を送ることを目的に大変な効果を挙げております。11月には合同奉仕を予定し、東日本震災支援を行うと聞いており、期待しております。

8月17日(日)に第27回インターアクト年次大会が、栄東高校をホスト校に、大宮東RCをスポンサークラブに盛大に挙行されたこと、誠に有難うございました。詳細は後日報告させて頂きます。

来年になりますと、韓国3750地区訪日研修生が来日し、3月には韓国に海外研修派遣事業が実施されます。この様に1年間を通じインターアクトクラブの活動が行われますが、顧問教師会の先生方、スポンサークラブ、ホスト校、インターアクター、委員会とうまく連携が取れ活発な活動が行われています。

ひと時活動を休止していた学校もありましたが、渡邊ガバナー年度で、久喜菖蒲RCのスポンサーの下、久喜北陽高等学校インターアクトクラブが、春日部イブニングRCのスポンサーの下、春日部女子高等学校インターアクトクラブが相次いで創立され活況を呈しております。関係者の皆様に感謝申し上げます。

## ② ローターアクト委員会 (針谷 裕一委員長 幸手RC)

18歳から30歳までの青年男女のためのロータリーが提唱する奉仕クラブです。当地区では昨年度は地区代表も空席のまま、代行でしのんできましたが、今年度は、阿部明日香さんが地区代表を引き受けて頂き、力強く奉仕活動を行いましたリーダーシップを發揮して頂けると聞き楽しみにしております。東日本震災支援や他国のローターアクターとの交流を進めて頂きたいと思います。

嬉しいニュースもあります、休眠中だった浦和北RC、大宮RCが眠りから覚め、新たにアクターがそれぞれ8名づつ位の新メンバーで再発足しました。皆さんで暖かく見つめ育てたいものです。

## ③ RYLA委員会 (大熊 進委員長 越谷南RC)

14歳から30歳までの若者を対象に経験と人格を養いながら奉仕と高い倫理基準、平和ということを学ぶ機会を提供する委員会です。事前研修をしっかり行い、他の青少年奉仕部門との交流を含め一緒に参加して奉仕活動に従事し、リーダーシップも獲得して頂きたいと思います。本期は来年4月に岩手県宮古市での研修会の開催を準備しております。

#### ④ 青少年交換委員会（大塚 崇行委員長 上尾RC）

我が地区が世界に誇る委員会です。国内での交換学生の人数は約100名程度と聞いておりますが、我が地区からは20名前後の派遣・受け入れが実行されています。大変な苦労のある事業ですが1年間終了しました後の感動は参加した人にしか分からない感動が得られることは間違いないと思います。

様々な困難や障害がありますが大いなる感動を求めて一生懸命やっていきましょう。

4つの委員会の事業ですが、私の方針であります、「ロータリーは人づくり そして奉仕」の正にそのままの部門です。人づくりです。将来の日本を、世界を背負って立つ人作りをしましょう。

また大いにロータリーデーに参加して下さい、4つの横の連絡を取り、纏まって行きましょう。「ロータリアンは青少年の模範」です、我々ロータリアンが輝けば青少年の皆さんも輝くでしょう。  
「ロータリーに輝きを」

### 新世代のための月間に因んで

青少年奉仕部門委員長 池田玄一（越谷南RC）



9月は新世代のための特別月間です。標準ロータリークラブ定款第5条では、「青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深く育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらせることを認識するものである。」と書かれています。私たちは「青少年の模範」として、あらためて考えていく必要があると思います。青少年の育成は、ロータリーの素晴らしいプログラムに参加できる機会を提供することで可能になります。従いまして、毎年継続して行うことが必要です。希望に燃えた若い世代のニーズに応えるために、ロータリアンとして、彼ら・彼女らにチャンスを与えて頂きたいと思います。（「インターフェースを地元ローターアクト・クラブに紹介したり、ロータリー青少年交換への参加の機会を提供する」「ローターアクターにRYLA行事のリーダーを務めてもらう」「青少年交換学生に、帰国後インターフェース・クラブかローターアクト・クラブを立ち上げるよう推奨する」「インターフェースまたは青少年交換学生を、地区のRYLA行事の参加者として推薦する」「ローターアクターに、インターフェースの指導者や、インターフェース・クラブの奉仕プロジェクトに協力してもらう」以上新世代奉仕入門より転写）ロータリーと青少年奉仕プログラムに参加した皆さんとの繋がりは大切に育てて頂くようお願いいたします。若い世代が複数の青少年奉仕プログラムに参加するためにロータリアンのご協力が不可欠です。また、当地区では、社会奉仕を始めとする各種奉仕活動がクラブ単位で行われていたり、ロータリー財団のプログラムにも参加できる機会もあります。これらの奉仕活動等にも参加することにより、ロータリーへの関心も高まっていくことでしょう。また、国際交流・国際親善の立場から、米山奨学生との交流も視野に入れていくべきではないでしょうか。奉仕志向の若者を育てることがロータリーの未来を作り上げていくことになるでしょう。最後に危機管理についても考えなければなりません。「青少年と接する際の行動規範に関する声明」を良く理解され、この青少年の保護に関する方針は、未成年者が関与する全てのロータリー活動に適用されることにご注意をお願いいたします。

## 新世代月間によせて

青少年育成・インターラクト委員会  
委員長  
**進藤 和夫**(久喜菖蒲RC)



インターラクトには、世界中の16,742のクラブに所属する385,066人以上の青少年会員がいます。そしてロータリーで急速に発展しているプログラムの一つです。10以上の国や地域に存在しております。(2014年4月2日現在の数字です)

2770地区内クラブでも、32の高等学校のインターラクトクラブを設立、スポンサーとして支援し、現在では約330名(2014.6月)のインターラクターの皆様が世代や国を超えた多くの人たちとの新たな出会いを通して、国際相互理解・地域社会への奉仕活動などに活躍しています。

当地区委員会活動においては、埼玉県教育局県立学校部生徒指導課の高校生感動体験プログラム事業への職場提供支援も要請校(上尾橋高校・岩槻北陵高校)に対して本年度も地区内事業所20社が受け入れを表明していくおあります。さらに東日本震災復興支援につきましても、地区大会当日インターラクターと共に合同奉仕活動として実施予定です。また、韓国3750地区との相互交流も、言葉という国境を越え友情を交わし友人となる機会として、1月には訪日団受入そして3月には訪韓と27回目の相互交流を実施いたします、若者達にとって最高の出会いの場と成り友情を育み相互理解に繋がる事を期待しております。

多くの活動において、主役はあくまでも各クラブの皆様とインターラクターの皆様です、私たち地区委員会は皆様が活発且つ円滑に活動出来る様、関連する情報を的確に提供する事を努力いたします。

本年も青少年育成・インターラクト委員会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ロータークラブ委員会  
委員長  
**針谷 裕一**(幸手RC)



当地区(第2770地区)は、熱心なロータリアンが集い、様々なプログラムにおいて積極的に活動し、そうした意味で世界でも有数な地区であると思います。こうした地区の一員であることに誇りさえ感じています。

一方、現在私が委員長を務めておりますロータークラブについては、当地区では残念ながら積極的とは言い難い状況です。提唱クラブでないクラブの方々はロータークラブについてほとんどご存知ないのではないでしょうか。

ロータークラブは、18~30歳の若年成人を対象に、奉仕を志向する指導者を育成するためにロータリークラブが提唱する団体です。地域又は大学を基盤として、世界では8,000を超えるロータークラブ・クラブがあり、その会員(ロアーラクター)は184,000人に上ります。

今年度は、「原点回帰～Just Do It～」を地区ターゲットに、第2770地区にふさわしいロータークラブ活動を行っていくため既に動き始めています。

提唱クラブ以外のロータリアンの皆様にも、ロータークラブに関心を持っていただき、ロータークラブ活動への積極的ご参加を心よりお願い申し上げます。

「ロータークラブにも輝きを」与えるべく皆様のお力をお貸しください。

## 新世代月間によせて

R Y L A委員会

委員長

**大熊 進**(越谷南R C)



ロータリアンの皆様、冒頭から失礼な言い方ですが、ライラ(ロータリー青少年指導者養成プログラム)の知識がありますでしょうか。私はライラ委員になる以前はあまり知識がありませんでした。委員になってから理解することが出来ました。

昨年も9月の新世代月間に数カ所のクラブへライラについて卓話に出向き、お話をさせていただきました。

今年も出向いて卓話をさせていただきますので、よろしくお願い致します。

ライラは年齢18歳から30歳(本年度)の若者が集まり、リーダーシップ経験と人格を養いながらロータリーについて学ぶ集中研修プログラムです。

ライラはセミナーキャンプ・ワークショップなどの形式が多く、通常、期間は3~10日間でロータリアンによる主催の下、クラブ・地区・多地区のいずれかで行なわれます。地元のロータリークラブが参加者を推薦し、多くの場合その参加費用を負担します。選ばれた若者たちは、ライラで様々な事柄を学び、多くの人々と接し、地域社会で積極的に活動するリーダーと出会い、貴重な情報とキャリアの経験を学びながら自信を育んでいきます。

ライラは地元地域やその範囲を超えて活躍できる若き有望なリーダーを指導する機会です。そこでロータリアンの役割は、職場や地域社会のリーダーとなる道を開くために若者たちを導くことです。一方ロータリー地区にとって新たな活力とアイデアがもたらされ、社会奉仕プロジェクトへの支援が増えるとともに、将来のロータリアンを育成できるという恩恵があります。

青少年交換委員会

委員長

**大塚 崇行**(上尾R C)



交換留学生にとってこの新世代月間9月というのは留学生活スタートの時であります。約1年間に亘り準備を重ね8月に成田から世界各国へ飛び立っていった21名の派遣生たち。反対に日々が期待と不安を抱え成田空港へ降り立った17名の来日生たち。総勢38名の留学生たちが本格的な留学生活を始めるのがこの新世代奉仕月間の9月であります。ホストクラブを受けて頂いているクラブでは日本での生活にまだ慣れない留学生を温かく見守っていただければと思います。

そして、青少年交換委員会にとって9月と言うのは現年度の受け入れを行いながら次年度の派遣候補生を選考するという時期であります。2015-2016年度の派遣生募集人数は20名であり、9月の中旬には合格者を決めます。選考試験を2回にわたって行い学力と語学力(英語)、そして面接を行い選考致しますが、最終的には推薦をして頂くホストクラブが無くてはなりません。夢と希望を持ち、海外留学を目指す学生を是非ともサポートして頂きたくお願い申し上げます。

以上のように、青少年交換事業は多くのロータリアン、青少年交換学友、そしてホストファミリー等のご協力がなくては成り立たない事業となります。青少年奉仕月間によせて皆様方の更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

## ブライダルコーディネーター委嘱式報告

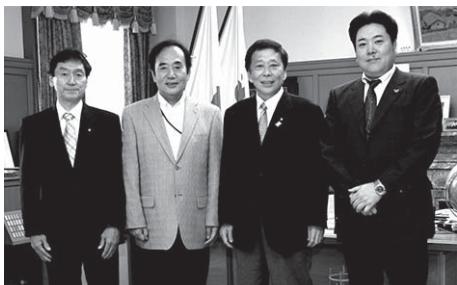
社会奉仕部門 ブライダル委員会 委員長 柴田 覚



7月12日(土)浦和ロイヤルパインズホテルにおいて、濱野年度のブライダルコーディネーター委嘱式が濱野英美ガバナー・恵川一成地区幹事・尾花正明社会奉仕部門委員長のご出席を頂き執り行われました。濱野ガバナーからコーディネーターの皆様に委嘱状と記念スカーフが贈呈されました。濱野ガバナーのご挨拶はブライダル委員会の発足から現在に至るまでの活動(110数組の成婚)と昨年の実績(4組成婚)の報告、今後の課題について述べられました。尾花社会奉仕部門委員長からは「少子高齢化社会におけるブライダル委員会の活動は時代のニーズ即応したプログラムであり、8月2日(土)の奉仕プロジェクト部門セミナーの社会奉仕部門分科会では、津田健三パストガバナーより「少子高齢化社会での社会奉仕のあり方」について講演を頂き、ブライダル委員会活動の重要性を多くのロータリアンに認知して貰うとの力強いメッセージを頂きました。

私からはガバナーから頂いた課題①登録会員の拡充②費用対効果を意識した効果的な運営③ブライダル委員会活動の地域社会への広報強化④地区大会などに成婚カップルを招待し、ロータリアンにブライダル活動を認知して貰うなど、ブライダルコーディネーターの皆さんと手を携えて、結婚を願う登録会員の背中を押して上げましょうと述べさせて頂きました。

式終了後は、濱野ガバナーを交え、会食しながらの意見交換で幕を閉じました。その後、同じ会場で年度初めの相談コーナーを開設し、新規登録者6名と更新者3名が訪れコーディネーターの皆さんフル稼働の1日でした。



## 知事表敬訪問

地区幹事 恵川 一成

8月4日濱野英美ガバナー・中川悦宏広報部門委員長と3名で、公務多忙の上田清司知事表敬訪問に伺いました。11月16日に開催されます、2770地区大会のご出席とご挨拶のお願いいたがた、訪問させていただきました。

## 会員増強はロータリーの最優先事項です

会員増強維持部門委員長 小山 重治



地域別会員増強計画では日本(第1ゾーン～第3ゾーン)が世界中の一つの地域とされています。国際ロータリーでは世界の22の地域においてその地域性に基づいた会員増強計画が展開されています。これは会員増強が世界的規模で重要課題とされている事となっているからです。各地域においてRI理事のものとプロジェクトリーダー、ロータリーコーディネーター、ロータリー公共コーディネーターが中心となって地域における目標や目的が掲げられています。会員数は、2014年6月末90,000名であったものを2015年6月末94,000名が目標とされています。他に「女性会員の増加」「新クラブの拡大」「他クラブへ会員候補者を紹介」とされています。今や国際ロータリーにおいてポリオ撲滅の次の最重要課題とされているのが会員増強維持とされています。この2770地区においても今年度の濱野ガバナーの最大の取り組みとされているご理解頂きたいと思います。

## セミナー報告

### 「青少年奉仕部門」

青少年奉仕部門委員長  
**池田 玄一**(越谷南RC)



2014～15年度、濱野ガバナーアイデアコンテスト多目的ホールにて開催致しました。会場は最寄りの駅から遠く、駐車場が狭いため多少遅れて来られる方もおりましたが、200名近くの参加者がありました。エアコンが今一つ効いていない状況で、熱気が籠った中、最後まで多くの皆様にお話を聞いていただきました。定刻通り、濱野ガバナーの点鐘に始まり、国歌・ロータリーソング、ロータリーの目的、四つのテスト、来賓(この時はまだお見えになつてない方が多かったです)、地区役員紹介(ガバナーの希望により大幅に短縮しました)、部門委員長挨拶、ガバナー挨拶、森田研修リーダー挨拶、大塚担当諮問の基調講演、各委員会活動報告及び体験発表となりました。発表順はプログラムと異なりましたが、プログラム順に内容を記載させていただきますと、青少年育成・インターアクト委員会では、県教育局の酒井様から、職場体験への理解と協力を、岩槻北陵高校の赤野さんから、ロータリアンの職場での体験談が発表され、感謝の気持ちを話されました。大宮東RCからインターアクト年次大会への参加・協力のお願いの後、浦和実業学園高校の伊藤さんからインターアクト活動発表が行われました。ボランティア認定書がガバナーから生徒代表に手渡されました。ローターアクト委員会は、針谷委員長の現状説明が行われ、地区代表の阿部さんから年度方針の発表がなされました。RYLA委員会は、プロジェクトで昨年度の研修地(熊本)の内容を説明し、本年度の研修予定日を発表しました。引き続き、小島さんによるRYLA体験発表が行われました。青少年交換委員会では、活動予定内容の発表と学友である深作さんから青少年交換体験の発表があり、酒井委員からホストファミリーの体験発表があり、学友会長の前澤さんから発表がありました。特に若い人たちの発表には参加者の皆さんに熱心に聞き入っていたという印象がありました。講評は森田研修リーダーが行い、定刻少し前に閉会と成りました。

駅から遠く、駐車場スペースの不十分と会場の暑さにも関わらず最後まで多くの皆様に参加して頂いたことに感謝しますとともに、深くお詫び申し上げます。今後も若い世代のニーズに応えるため青少年奉仕部門の活動にご理解・ご協力をお願い申し上げます。

### 「ロータリー財団部門」

ロータリー財団部門委員長  
**小林 操**(越谷北RC)



7月27日(日)浦和、さいたま共済会館で、2014 - 2015年度ロータリー財団部門セミナーが開催されました。

基調講演で「ポリオ根絶と日本の貢献」について東京大学医学系研究科国際保健政策学教授渋谷健司先生からお話を頂きました。天然痘に次ぐポリオの根絶は「あと少し」まで来ていて、国際ロータリーが果している役割は非常に大きいと強調されました。

渋谷先生の講演は国際保健政策学者として、ロータリー関係以外からの情報でロータリーのポリオ撲滅活動を再認識するものでした。

今年度は委員会の言葉による説明ではなく、生の声を聞き画像を見るセミナーにしました。

グローバル補助金の利用プロジェクトの実例、クラブ対象地区補助金利用例、グローバル補助金利用の職業研修チーム報告はこのプログラムの価値が認識されたものでした。また帰国間もない財団学友による報告も私たちの寄付金が活かされていることが感じられました。

ロータリー財団プログラムは寄付金集めから補助金の支給まで、幅が広く、分かり難いプログラムです。でも、その資金は私達が出した寄付金が基ですから、分からぬことがあつたらロータリー財団部門担当委員会に確認しましょう。



▲ ロータリー財団部門セミナー



▲ 青少年奉仕部門セミナー

## セミナー報告

### 「奉仕プロジェクト 職業奉仕部門」

職業奉仕部門委員長  
**隅内 道三**(川口東RC)



8月2日(土)、「市民会館いわつき」にて奉仕プロジェクト部門セミナーを開催致しました。当日は猛暑の中、クラブ会長・関係委員長、地区役員を含め総勢336名の登録があり熱気溢れる部門セミナーとなりました。本年度のセミナー・テーマは、濱野英美ガバナーの地区活動方針でもある「ロータリーは人づくり、そして奉仕」と致しました。セミナーは全員参加の第一本会議に続き、職業・社会・国際の三奉仕の分科会が開催され、第二本会議で森田武司研修リーダーの講評を頂き散会となりました。第一本会議の特別講演は、(株)ユーグレナの出雲充社長による「僕はミドリムシで地球を救うことに決めました。」という講演を拝聴しました。1980年生まれの若き起業家で、世界的な著名人が一堂に会するダボス会議の「グローバル・ヤング・リーダー・2012」に選ばれた出雲社長のお話は、知的で、学術的で、情熱的で力強く、かつ、庶民的で人情味溢れるど根性物語がありました。ミドリムシで人類を救いたいという出雲社長の強い信念は、聴衆を魅了してやまない感動の講演でした。職業奉仕分科会では、埼玉弁護士会会長で浦和ダイヤモンドRC会員である大倉浩先生による「職業奉仕について」というテーマで卓話を頂戴しました。読書家で映画鑑賞がご趣味の大倉会長のお話は、平易で分かりやすく、世のため人のために尽くす先人の知恵や経営者の心得を、笑いや涙を誘う数々の事例を挙げてお話を頂きました。「ロータリーは人づくり」。その人づくりの基本が「職業奉仕」にあることが参加者全員に伝わったものと確信できる分科会でした。

### 「奉仕プロジェクト 社会奉仕部門」

社会奉仕部門委員長  
**尾花 正明**(上尾RC)



奉仕プロジェクト部門セミナーへ337名の登録と、社会奉仕部門には120名のご出席をいただきありがとうございました。

大杉地域社会奉仕委員長から腎・アイバンク協会への支援・ペットボトルキャップ回収事業・東日本震災復興支援を柱とした情報提供が行なわれました。

柴田ブライダル委員長からは、250名のブライダルカード申込運動の推進が提示され、新たにA4版パンフレットが完成した旨報告がありました。その後「少子高齢化に於ける社会奉仕」というテーマで、津田パストガバナーよりご講演をいただきました。

特殊出生率が現状のままで推移した場合の人口予測からはじまり、日本の将来像を数値で示され、2050年には8200万人程度の人口となり、あらゆる分野での衰退は明らかであるとされました。多岐に亘る奉仕活動の中で、社会に即した最大の奉仕はブライダルに関連したプロジェクトではないかとの提示がされ、結論としてはロータリアン1人が当事者意識を持ち、身近な自分の家庭・自分の会社・地域社会でのブライダルに関する携わりを再考すべきであると話されました。

人づくりは、つくる人とつくられる人がいるのではなく、お互いがお互いを支え合うピア・ラーニングであります。社会奉仕を通じて、多くの仲間を迎え入れようではありませんか。



▲ 国際奉仕部門セミナー

### 「奉仕プロジェクト 国際奉仕部門」

国際奉仕部門委員長

**大東 悅巳**(春日部西RC)



今年度がスタートする前にクラブ会長、国際奉仕委員長にアンケートをご協力していただいたところ、国際奉仕事業を行う場合の問題点として「言葉の問題、治安、ニーズを探りにくい、会員数が少ない、資金、文化の違い、クラブの理解が得られない等」沢山の弊害要因が挙がりました。分科会において、それらを克服して国際奉仕活動を行っているクラブに事例発表をしていただきました。原田国際交流委員の司会の下15時30分に開会。まずは立澤国際奉仕委員長より国際奉仕事業推進のお願いをさせていただきました。第1グループの共同事業であるフィリピン奉仕事業について浦和東RCの武藤茂様、野口寛様から説明をしていただきました。第1グループでは一人当たり1000円の支援で約30万円の事業が出来るとのことでした。2番目の事例はさいたま櫻RCのタイ麻薬更生事業です。小池智修様より事業を始める経緯、目的などを説いていただきました。最近では米山記念奨学生や学友の母国に対する支援事業が増えています。それにより言葉、文化の違いを解決或いは軽減しているようです。菊池国際交流委員長より、国際会議の案内と地区国際交流委員会の役割を説明させていただいた後、川口南RCの国武充直前会長より姉妹クラブである台湾3490地区新莊中央RCとの交流について説明をしていただきました。毎年、大勢で行き来することでクラブ一丸となって交流をしている印象です。ただしお互いの経済的な負担を避ける為、「おもてなし」のルールも決めているとのことでした。最後の事例発表は吉川RCの和井田昇様による補助金を活用した国際奉仕事例発表です。冒頭に挙げさせていただいた問題点全てに言及していただき、更にグローバル補助金についても学ばせていただきました。最後に山本国際奉仕委員よりフィリピン3800地区奉仕事業視察ツアーケース内、岩渕均担当諮問委員よりの講評をいただき、大変充実した90分間でした。

### 「米山記念奨学部門」

米山記念奨学部門委員長

**斎藤 順彦**(越谷RC)



米山記念奨学部門セミナーに、猛暑の中大勢の関係者の皆様の出席に感謝いたします。

本年度のセミナーは、「これからの中大勢を考える」をテーマに、一部では基本的な概要から我々の地区的現在の状況、そして世話クラブの選考の方法を説明し、皆様の理解を求める同時に本年度の目標を提示いたしました。

特に我々2770地区は、個人平均寄付額は全国34地区中2位ですが、個人寄付率が54%台と非常に低い状況を推移しています。これは二人に一人が多額の寄付をして成り立っているといいびつな状態だと考えられます。

本年度は、個人寄付の目標を総額25,000円に設定し、個人寄付率が70%台になるように、広くロータリアンに理解と協力を求めていくつもりです。

その結果として慢性的に奨学生が不足している事により、世話クラブの応募対し、満足に奨学生を送り出せていない状況が改善されると思います。

その後、奨学生の受入の実績や学友の活動なども報告させていただきました。

二部では、ディスカッション形式をとり、3項目について60分の間に参加者全員に考えて頂き、意見交換していただきました。

今後の部門の運営に非常に参考となる意見が数多くてた事は、今回のセミナーが成功に終ったと自負しております。

今回のセミナーにご参加いただいた皆様からの提案を参考に、一年間部門全員で頑張っていきますので、ロータリアン皆様の理解と協力お願いします。

最後になりますが、時間の調整がつけば皆様のクラブにお邪魔して、これからの中大勢を考えるについて意見交換出来ればと思います。

今後とも米山記念奨学事業をよろしくお願いします。

## 公式訪問レポート

### 浦和北RC

例会日 平成26年7月9日(水)  
会長:寿原 英樹／幹事:古澤 建治



濱野英美ガバナー、令夫人たか子様、井原實第2グループガバナー補佐、恵川一成地区幹事、北山修之副幹事、佐々木修副幹事、生貝義男副幹事そして渡邊和良直前ガバナー令夫人啓子様をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。

例会では今年度からの初の試みとして「四つのテスト」を英語で唱和しました。リーダーに英語に堪能な S A A 渡邊和良直前ガバナーをお願いしたのですが、濱野ガバナーに「人使いの荒いクラブ」と言わってしまいました。その後ガバナーによる今年度の方針説明があり、それを受けたクラブ協議会で、今年度の当クラブの奉仕活動計画について担当委員長より説明いたしました。続く懇談会の場も終始和やかな雰囲気のもと有意義なひと時を過ごすことができました。

新年度が始まった7月3日熊木ガバナー補佐訪問、7月10日濱野ガバナー公式訪問と準備に忙殺された日時でありましたが、当日、ガバナーと押目公式訪問担当副幹事のお二人を戸田公園駅にお迎えにあがり会長幹事懇談会を時間通り始め、提出してあった書類、クラブの特徴、その他の報告書をもとにガバナーは、クラブの問題点等を事小まめに朱書きで書いてあり、問題点のご指導を受けました。

例会場では全員拍手でお迎えし、例会セレモニーを滞りなく終了後、ガバナーの卓話「R I テーマと地区運営方針」について、ご持参いただいたパソコンを使わないプロジェクターを使用し、丁寧に解り易く説明して頂きました、記念撮影の後、クラブ協議会を設営し、管理運営部門から4大奉仕部門の各委員長からの方針発表に対してご指導を頂きました。殊に会員増強に対しては時間を掛け、事例を挙げて強調されました。懇親会は次の予定がありゆっくり出来ませんでしたが、クラブ会員一同、心してこの年度を活力あるクラブに努めて行きたいと思います。ご指導ありがとうございました

### 戸田イブニングRC

例会日 平成26年7月10日(木)  
会長:菅原 光正／幹事:玉井 亨



新年度を迎え、7月の第2例会に濱野ガバナーをお迎えしての公式訪問でした。この例会の前週には第12グループガバナー補佐の熊木正太郎様より、公式訪問に向けてのご指導をいただきおりましたので、心構えと準備は万全を尽くしたつもりではありますが、何かと新年度を迎えたばかりですので、至らない点も多々あったのではないかと反省しております。

濱野ガバナーより「RIテーマと地区運営」と題し映像によるご指導をいただき、また、クラブ協議会では、創立9年目を迎える当クラブの奉仕活動並びに今後のクラブ運営に貴重なアドバイスをいただき感謝しております。

今年度も当クラブの継続事業となる、さくら草保育園児と一緒に花植えと花壇の整備、戸田市の少年サッカー大会への支援を行ない、会員増強へ向けた取り組みも活性させ、創立10周年を迎えるクラブとしてメンバー一丸となりロータリー活動に邁進していきたいと思っております。

### 蕨RC

例会日 平成26年7月15日(火) 会長:菊地 正浩／幹事:香川 重人

濱野ガバナー、熊木ガバナー補佐をお迎えして開催。  
創立50周年記念事業、安心安全まちづくり市民フォーラム「災害時トイレどうしよう! in埼玉」、5回のロータリーデー、50・5(ゴーゴー)作戦、ペットボトルキャップを毎月例会場で回収することなどを説明、ご支援、ご協力をお願いしました。会員増強では加藤哲男氏の入会式でガバナーによる胸章式を行いました。有意義な公式訪問に感謝申し上げます。



濱野ガバナー、印田ガバナー補佐共に早目に会場にお見えになり、懇談会迄は時間があったので「雑談でもしていましょう」と言って頂き雑談をしている中でガバナーのにこやかな顔つき、優しい人柄、けして威張るところのない話し方に接し緊張感も解れ、懇談会も和やかな時間の中、クラブの現況報告、奉仕活動、ロータリーデー、青少年奉仕、国際奉仕に関する的確なご意見を頂きました。又、長期的ビジョンのアドバイスも頂きました。

例会ではRIや地区活動方針、運営方針、国際協議会等のご様子のお話を頂きました。クラブ協議会に於いては各部門に解りやすい的確なアドバイスをして頂き各委員長が今以上に盛り上がるとても充実した内容のクラブ協議会が行えました。これも濱野ガバナーの爽やかな人柄がそうしたのだと思います。

協議会が終わり懇親会にもガバナー、ガバナー補佐、担当副幹事の勝野様にも参加して頂き各テーブルにガバナー、ガバナー補佐、副幹事さんが廻られて楽しそうにお話をされておりました。ガバナーの人柄、解りやすい話し方等に触れられた大変有意義な公式訪問でした。



## 春日部南 RC

例会日 平成26年7月23日(水)  
会長:井上 功／幹事:田口 浩



7月23日(水) 濱野英美ガバナー、岡野敬蔵地区副幹事、吉岡修第6グループガバナー補佐をお迎えさせて頂きました。

例会に先立ち、濱野英美ガバナー、岡野敬蔵地区副幹事、吉岡修ガバナー補佐、会長、幹事、会長エレクトと懇談会を行いました。クラブの現況を説明し、会員増強拡大などについてご指導いただき、大変感謝いたしました。

例会では、米山奨学生 朴香順さんの紹介、また青少年交換留学生としてスイスに留学していた野口聰恵さんと7/29に帰国されるセニアさんの二人による帰国の挨拶が行われました。

清水会員よりジャズライブによるチャリティー募金をクラブに寄贈して頂き、濱野ガバナーより感謝状の授与をして頂きました。

ガバナー卓話では「RIテーマと地区運営について」をプロジェクトを使用し、会員が理解しやすいような配慮を頂きながら、話して頂き感謝しております。

クラブ協議会では、各委員長より今年度の活動方針の発表、及び詳細説明を行い、ガバナーより懇切丁寧な指導及びアドバイスを頂き、本当にありがとうございました。

その後の懇親会では和やかな時間を過ごさせて頂きました。大変お疲れだったと思いますが、貴重なご指導を頂きありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

## 北本 RC

例会日 平成26年7月26日(土) 会長:藤倉 博之／幹事:熊倉 陽一



7月26日土曜日、当クラブへ濱野英美ガバナーが公式訪問をされました。同席者は下地区副幹事、小高第5グループガバナー補佐、堀口第5グループ補佐幹事である。ガバナー卓話では1:会員増強、2:ボーナス撲滅の支援、3:青少年奉仕活動への支援、4:人づくりのための育成支援、5:RI戦略計画の理解と実施について具体的な事例を挙げながら、熱く語っていただいた。全体として濱野ガバナーのローテリーへの熱い思いを聞くことができた公式訪問であった。

## 庄和 RC

例会日 平成26年7月30日(水)  
会長:野口 豊／幹事:市川 文江



7月30日、暑い日が続く中、第2770地区ガバナー・濱野英美様、地区副幹事・山市泰久様、第6グループガバナー補佐・吉岡修様をお迎えし、庄和RCの公式訪問が行われました。

10時より懇談会が開かれ、1時間30分は実のある懇談会となりました。主にRI・地区の方針などを丁寧にご説明頂き、特に増強でした。その後の例会には、プロジェクトを使って卓話を頂き、クラブ協議会には各委員長より発表があり、それについて丁寧にご指導を頂きました。各委員長が真剣に話を聞いていたのが印象的でした。講評はガバナー補佐の吉岡様より頂戴し、素晴らしいご指導を頂き、1時間30分のクラブ協議会が終了となりました。

本当に、今回のガバナー公式訪問では勉強になりました。ありがとうございました。

**ロータリー財団**

大口寄付 1,038,691.97\$ 	大口寄付 50,440.00\$ ベネファクター 	大口寄付 33,218.62\$ 	大口寄付 19,800\$ 	大口寄付 18,000\$ 	大口寄付 16,100\$ M・P・H・F(12) 
田中 作次 (八潮) 平成 26 年 7 月 30 日	吉田 肇 (川口西) 平成 26 年 7 月 8 日	森田 武司 (大宮北東) 平成 26 年 7 月 16 日	三國 明 (春日部西) 平成 26 年 7 月 23 日	下 和雄 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	中川 高志 (大宮) 平成 26 年 7 月 31 日

大口寄付 15,000\$ 	大口寄付 14,000\$ 	大口寄付 12,000\$ 	大口寄付 12,000\$ 	大口寄付 11,100\$ 	大口寄付 10,082.98\$ 	大口寄付 10,000\$ 
濱野 英美 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 1 日	近藤 敬男 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	栗原 正博 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	八鍬 伸一 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	飯野 耕司 (大宮) 平成 26 年 7 月 31 日	佐藤 清章 (浦和) 平成 26 年 7 月 25 日	酷島 一弘 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日

M・P・H・F(18) 	M・P・H・F(7) 	M・P・H・F(7) 	M・P・H・F(7) 	M・P・H・F(7) 	M・P・H・F(7) 	M・P・H・F(7) 
大塚 信郎 (上尾) 平成 26 年 7 月 31 日	林 明 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	平澤 道男 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	深田 博明 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	波多野勝治 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	本橋 敏男 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	田中 雪心 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日

M・P・H・F(7) 	M・P・H・F(6) 	M・P・H・F(6) 	M・P・H・F(6) 	M・P・H・F(6) 	M・P・H・F(6) 	M・P・H・F(6) 
吉田 耕之 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	村田 瞳幸 (春日部西) 平成 26 年 7 月 14 日	荒 隆一 (川口) 平成 26 年 7 月 24 日	土橋 藤男 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	三輪 俊行 (春日部西) 平成 26 年 7 月 28 日	岸 聰 (大宮) 平成 26 年 7 月 31 日	恵川 一成 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日

M・P・H・F(5) 	M・P・H・F(5) 	M・P・H・F(5) 	M・P・H・F(5) 	M・P・H・F(5) 	M・P・H・F(5) 	M・P・H・F(4) 
内田 弘章 (戸田西) 平成 26 年 7 月 1 日	尾崎 敏彦 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	川田 金造 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	酒井 由雄 (岩槻東) 平成 26 年 7 月 28 日	野口 豊 (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日	吉岡 修 (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日	丸山 温子 (岩槻) 平成 26 年 7 月 30 日

M・P・H・F(4)	M・P・H・F(4)	M・P・H・F(3)	M・P・H・F(3)	M・P・H・F(3)	M・P・H・F(3)	M・P・H・F(3)
長澤 正 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	宮下 守夫 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	広瀬 常明 (栗橋) 平成 26 年 7 月 3 日	伴 光治 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	大貫 等 (上尾西) 平成 26 年 7 月 23 日	黒須 雅行 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	溝口 泰男 (大宮南) 平成 26 年 7 月 30 日

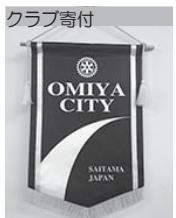
M・P・H・F(3)	M・P・H・F(3)	M・P・H・F(3)	M・P・H・F(2)	M・P・H・F(2)	M・P・H・F(2)	M・P・H・F(2)
江本 英仁 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	石田 和廣 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	星野 秀敏 (大宮) 平成 26 年 7 月 31 日	加藤 久雄 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	伊藤 敦彦 (幸手) 平成 26 年 7 月 23 日	山崎 和雄 (岩槻東) 平成 26 年 7 月 28 日	玉木 和夫 (幸手) 平成 26 年 7 月 30 日

M・P・H・F(2)	M・P・H・F(2)	M・P・H・F(2)	M・P・H・F(2)	M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)
齋藤 博重 (上尾) 平成 26 年 7 月 31 日	井上 悟 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	太田 秀明 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	池永 幸生 (八潮イブニング) 平成 26 年 7 月 31 日	岡野 実 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	中山登司男 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	黒須 久雄 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日

M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)	M・P・H・F(1)
河野富美男 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	田中 昇 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	柴田 覚 (大宮南) 平成 26 年 7 月 30 日	山市 泰久 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	蓮見 直彦 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	加藤 欽彦 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日	伊藤 悟 (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 31 日

P・H・F	P・H・F	P・H・F	P・H・F	P・H・F	P・H・F	P・H・F
増田 健夫 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	金田 仁志 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	新井 博 (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 14 日	田中 政司 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	岩崎 一隆 (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	小平 啓介 (大宮南) 平成 26 年 7 月 30 日	杉村 俊明 (大宮南) 平成 26 年 7 月 30 日

須田 雄一 (大宮東)	大澤二三夫 (鴻巣水曜)	日吉千穂重 (上尾西)	富田 空 (蓮田)	斎藤 博一 (大宮南)	岡本 圭司 (大宮シティ)	鳴海 広 (大宮シティ)
平成 26 年 7 月 15 日	平成 26 年 7 月 17 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 28 日	平成 26 年 7 月 30 日	平成 26 年 7 月 31 日	平成 26 年 7 月 31 日

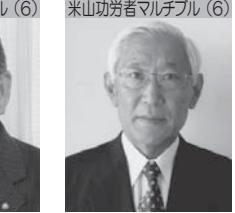
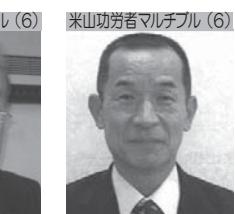


大宮シティ RC

平成 26 年 7 月 31 日

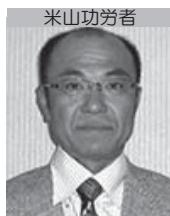
## 米山選学会

田中 作次 (八潮)	吉田 肇 (川口西)	森田 武司 (大宮北東)	大塚 信郎 (上尾)	高木 俊二 (大宮シティ)	濱野 英美 (大宮シティ)
平成 26 年 7 月 30 日	平成 26 年 7 月 8 日	平成 26 年 7 月 9 日	平成 26 年 8 月 7 日	平成 26 年 7 月 24 日	平成 26 年 7 月 1 日
三國 明 (春日部西)	高橋 靖 (春日部西)	鯨岡 文夫 (蓮田)	田中 祥皓 (春日部西)	栗原 正博 (蓮田)	星野 秀敏 (大宮)
平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 28 日	平成 26 年 7 月 23 日	平成 26 年 7 月 28 日	平成 26 年 7 月 31 日
尾崎 敏彦 (久喜菖蒲)	近藤 敬男 (蓮田)	島村 健 (上尾)	内田 弘章 (戸田西)	平澤 道男 (久喜菖蒲)	深田 博明 (蓮田)
平成 26 年 7 月 15 日	平成 26 年 7 月 28 日	平成 26 年 8 月 7 日	平成 26 年 7 月 1 日	平成 26 年 7 月 15 日	平成 26 年 7 月 28 日
中川 高志 (大宮)					
平成 26 年 7 月 31 日					

						
<b>日向 映介</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>岡野 実</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 15 日	<b>十川 英男</b> (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>斎藤 公司</b> (岩槻東) 平成 26 年 7 月 14 日	<b>吉岡 修</b> (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日	<b>久下 良夫</b> (大宮北) 平成 26 年 7 月 10 日	<b>野原 宏</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 15 日
						
<b>松崎 宏</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 15 日	<b>井上 悟</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>蓮見 直彦</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>佐藤 清章</b> (浦和) 平成 26 年 7 月 25 日	<b>豊住 昇二</b> (岩槻東) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>石原 達夫</b> (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日	<b>野口 豊</b> (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日
						
<b>岡野 晴光</b> (上尾) 平成 26 年 8 月 7 日	<b>佐藤 誠</b> (大宮南) 平成 26 年 7 月 30 日	<b>中山登司男</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 15 日	<b>金子 康夫</b> (大宮東) 平成 26 年 7 月 18 日	<b>黒須 雅行</b> (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>北西 浩昭</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>波多野勝治</b> (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日
						
<b>中野 政廣</b> (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>伴 光治</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 15 日	<b>佐々木 修</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>島田 幸男</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>鈴木 康司</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>宮下 守夫</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>吉田 耕之</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日
						
<b>野村 均</b> (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>桐田 直樹</b> (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>酒向 克美</b> (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日	<b>黒臼 秀之</b> (大宮南) 平成 26 年 7 月 30 日	<b>丸山 温子</b> (岩槻) 平成 26 年 7 月 30 日	<b>青木 繁之</b> (岩槻) 平成 26 年 7 月 30 日	<b>飯野 耕司</b> (大宮) 平成 26 年 7 月 31 日

						
<b>瀬田 雄一</b> (大宮東) 平成 26 年 7 月 15 日	<b>坂本 義信</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>古塙 明人</b> (蓮田) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>齋藤 博重</b> (上尾) 平成 26 年 8 月 7 日	<b>加藤 久雄</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 8 月 8 日	<b>河野富美男</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 7 月 15 日	<b>伊藤 敦彦</b> (幸手) 平成 26 年 7 月 23 日

						
<b>橋本 直子</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>菊池 和彦</b> (岩槻東) 平成 26 年 7 月 28 日	<b>宮田 一雄</b> (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日	<b>玉木 和夫</b> (幸手) 平成 26 年 7 月 30 日	<b>山本 公之</b> (幸手) 平成 26 年 7 月 30 日	<b>岸 聰</b> (大宮) 平成 26 年 7 月 31 日	<b>藤井フチ子</b> (大宮南) 平成 26 年 7 月 30 日

		 <b>ACROSS</b> ㈲坂本屋	 キタヤマプリント kitayama printing	 H asunuma	
<b>那須 隆男</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>服部 智也</b> (久喜菖蒲) 平成 26 年 8 月 8 日	<b>(有)坂仁</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>北山印刷(株)</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>(株)ハスヌマ電気</b> (大宮シティ) 平成 26 年 7 月 24 日	<b>萩原 正</b> (庄和) 平成 26 年 7 月 29 日

<b>新会員</b>						
<b>齋藤 武</b> (浦和北) 平成 26 年 7 月 1 日入会 ㈱セブンダイヤモンド 不動産賃貸業	<b>矢野 定幸</b> (大宮南) 平成 26 年 7 月 1 日入会 レミントン(株) 建築リフォーム	<b>今井 政和</b> (大宮南) 平成 26 年 7 月 1 日入会 M I プラン 保険代理業	<b>奥津 雅史</b> (岩槻東) 平成 26 年 7 月 1 日入会 M I プラン 飲食業	<b>野口芙美子</b> (鴻巣) 平成 26 年 7 月 1 日入会 NPO 法人就労支援スマイルワーカー	<b>小板橋 好</b> (桶川) 平成 26 年 7 月 1 日入会 アグネスシルバーケア 介護事業	
						
<b>松井 利幸</b> (桶川) 平成 26 年 7 月 1 日入会 ㈲桶川東部新聞店 新聞販売	<b>栗原 一彌</b> (春日部) 平成 26 年 7 月 1 日入会 ㈲栗原商店代表取締役	<b>加藤 武男</b> (杉戸) 平成 26 年 7 月 1 日入会 凸版印刷㈱総合研究所	<b>戸賀崎千夏</b> (杉戸) 平成 26 年 7 月 1 日入会 戸賀崎住宅	<b>永島 信之</b> (越谷) 平成 26 年 7 月 1 日入会 ㈱アドバンスサービス	<b>瀧田 貴夫</b> (越谷) 平成 26 年 7 月 1 日入会 瀧田倉庫産業(株)	<b>浅田 修司</b> (越谷中) 平成 26 年 7 月 1 日入会 有楽法律会計事務所 弁護士

 <b>中森 孝至</b> (八潮) 平成 26 年 7 月 1 日入会 (株)オーエム 土木建材	 <b>福田 清</b> (八潮) 平成 26 年 7 月 1 日入会 (株)福田 自動車修理	 <b>篠原有裕美</b> (八潮) 平成 26 年 7 月 1 日入会 隆雅合同会社 飲食業	 <b>山崎 卓也</b> (八潮) 平成 26 年 7 月 1 日入会 (株)希山 内装仕上業	 <b>中村由希夫</b> (八潮) 平成 26 年 7 月 1 日入会 稻穂建設 土木工事	 <b>松島 健二</b> (川口ロシティ鳩ヶ谷) 平成 26 年 7 月 1 日入会 (株)松島工業 建設業	 <b>柴崎 薫</b> (浦和北) 平成 26 年 7 月 2 日入会 新埼玉法律事務所 弁護士(一般)
 <b>入江 信仁</b> (大宮中央) 平成 26 年 7 月 2 日入会 伸建電気 電気工事	 <b>長谷川雅史</b> (上尾西) 平成 26 年 7 月 2 日入会 (有)長谷川設備工業 管工事	 <b>丹野 健</b> (浦和北) 平成 26 年 7 月 2 日入会 (株)しんけん 運送業	 <b>藤間 英雄</b> (大宮) 平成 26 年 7 月 2 日入会 株式会社メディカルクリエート フィルム鑽影サービス	 <b>宇佐美一郎</b> (川口北) 平成 26 年 7 月 2 日入会 (株)ウサミモールド プラスチック金型	 <b>清田巳喜男</b> (越谷南) 平成 26 年 7 月 3 日入会 清田国際法務行政書士事務所 行政書士	 <b>落合 和弘</b> (鳩ヶ谷) 平成 26 年 7 月 3 日入会 (株)ライフプラザパートナーズ 保険代理店
 <b>大手 達哉</b> (鳩ヶ谷) 平成 26 年 7 月 3 日入会 大手達哉税理士事務所 ビジネスサービス税理士	 <b>坂口 誠</b> (三郷) 平成 26 年 7 月 4 日入会 日本生命相互会社 三郷営業部 保険業	 <b>松井 宏之</b> (三郷) 平成 26 年 7 月 4 日入会 松井産業(株) 不動産・総合建設業	 <b>岡田 高弘</b> (三郷) 平成 26 年 7 月 4 日入会 (株)たかひろ 介護サービス業	 <b>朱 紹峰</b> (さいたま大空) 平成 26 年 7 月 6 日入会 (株)ビーシーエス 輸出入業	 <b>桑島 洋一</b> (浦和西) 平成 26 年 7 月 8 日入会 ㈲ケーワインジニアリング 設備工事業	 <b>飯田 圭子</b> (浦和西) 平成 26 年 7 月 8 日入会 ㈱東海あんしんエージェンシー 生命保険業
 <b>遠田 光伸</b> (八潮) 平成 26 年 7 月 8 日入会 (有)BON 飲食業	 <b>柳田 昭彦</b> (八潮) 平成 26 年 7 月 8 日入会 (有)エース ロードアシスタンス	 <b>矢島 勇</b> (庄和) 平成 26 年 7 月 9 日入会 春日都市役所 地方公務員	 <b>山本 瞳男</b> (浦和) 平成 26 年 7 月 11 日入会 NTT ドコモ埼玉支店 通信事業	 <b>青木 俊哉</b> (浦和) 平成 26 年 7 月 11 日入会 日本ピュート(株) 通信事業	 <b>星野 晋</b> (上尾北) 平成 26 年 7 月 11 日入会 (株)星野 新聞販売	 <b>齊藤 由宏</b> (上尾北) 平成 26 年 7 月 11 日入会 ㈲ヒロホーム 不動産仲介
 <b>阿津沢 清</b> (岩槻東) 平成 26 年 7 月 15 日入会 (株)丸中給食センター 給食センター	 <b>中里 仁</b> (岩槻東) 平成 26 年 7 月 15 日入会 (有)橘園 植木業	 <b>小宮 勇</b> (岩槻東) 平成 26 年 7 月 15 日入会 小宮建築設計事務所 建築設計	 <b>加藤 哲男</b> (蕨) 平成 26 年 7 月 15 日入会 加藤ファーム&プロダクツ 農業	 <b>横田 勝美</b> (大宮東) 平成 26 年 7 月 16 日入会 (株)彩友電工 電気工事業	 <b>中川 賢司</b> (大宮東) 平成 26 年 7 月 16 日入会 DOUX サービス業	 <b>植 基之</b> (大宮東) 平成 26 年 7 月 16 日入会 ㈲ワイズ・プランニング 保険代理店

<b>河野 直行</b> (大宮東) 平成26年7月16日入会 株さいたま中央経営 税理士	<b>鎌田 弘和</b> (大宮東) 平成26年7月16日入会 ㈱ビルエンジニアリングガーデン 建築工事業	<b>金子 浩万</b> (大宮東) 平成26年7月16日入会 金子社労士事務所 社会保険労務士	<b>奥山 英紀</b> (大宮東) 平成26年7月16日入会 (有)エイデン 電気業	<b>安藤 和彦</b> (大宮東) 平成26年7月16日入会 遙グループ 接客業	<b>武藤 倫雄</b> (蓮田) 平成26年7月16日入会 武藤倫雄行政書士事務所	<b>飯野 浩一</b> (蓮田) 平成26年7月16日入会 税理法人 優和埼玉本部 公認会計士
<b>小林 千洋</b> (浦和東) 平成26年7月17日入会 ㈲アートライフ 介護	<b>清水 弘允</b> (浦和東) 平成26年7月17日入会 グリーンロジック㈱ 再生資源卸売	<b>小倉 克徳</b> (川口) 平成26年7月17日入会 (株)一徳 飲食店 居酒屋	<b>渡辺不二雄</b> (桶川イブニング) 平成26年7月24日入会 (株)渡辺新聞舗 新聞販売	<b>中村 直弘</b> (越谷南) 平成26年7月24日入会 ㈱イーピーエース 電子部品販売	<b>大谷 誠</b> (越谷南) 平成26年7月24日入会 ㈲ハウスDrオオタニ 建築	<b>明 珠</b> (さいたま大空) 平成26年7月26日入会 NAT㈱日本留学推進センター 教育
<b>飯泉 良人</b> (八潮) 平成26年7月29日入会 ㈱サムソン埼玉メンテナنس 建設業 ボイラー	<b>一瀬 直樹</b> (春日部南) 平成26年7月30日入会 ㈱光トヨー住器 建築資材	<b>林 秀雄</b> (庄和) 平成26年7月30日入会 (有)林建設 総合建設	<b>高橋 讓</b> (越谷中) 平成26年8月1日入会 高橋司法書士 司法書士			

訃報 ◆謹んでお悔やみ申し上げます



**鈴木子之吉 様**  
(浦和東)  
平成26年8月1日  
享年77歳

\*お詫びと訂正\* 月信2号に於きまして、誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

P7 「2015-16 ロータリー財団地区補助金奨学生」  
さいたま中央クラブ 成田七海さんの希望校  
ウェーンコンセルヴァトリウム  
誤) オーストラリア 正) オーストリア

P8 文庫通信  
誤) 321号 正) 322号



## ロータリー用語辞典

ロータリーのプログラムには、R I のプログラムと財団のプログラムがあります。  
新世代月間の以下のプログラムは国際ロータリー(R I)のプログラムです。

### ・インタークト(Interact)

インタークト・クラブは、奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で、相共に活動する機会を青少年に与えるために結成されたプログラムです。

クラブに入会できる人は、高校に在学中の生徒又は12歳から18歳迄の人で、卒業と同時に資格を失効します。

### ・ローターアクト(Rotaract)

ローターアクト・プログラムは、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識と技能を高め、それぞれの地域社会における物質的、あるいは社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進する為の機会を提供するものです。

入会できる人は、提唱ロータリークラブの近隣地域内に居住、又は就職あるいは就学している18歳から30歳迄の青年によって構成されます。

### ・青少年交換

青少年交換は、クラブ及び地区が、15歳から19歳迄の青少年に、文化交流のために母国以外の国を訪問したり、受け入れたりそこに留学したりする機会を提供するものです。

### ・RYLA(Rotary Youth Leadership Awards)ロータリー青少年指導者育成プログラム

ロータリー青少年指導者育成プログラムは、14歳から30歳迄の青少年および若年成人の指導力を助長し、奨励する為にクラブや地区が支援するプログラムです。

RYLA(ライラ)は、若い人々の、指導者及び善良な市民としての資質を伸ばすことを目的としています。セミナー形式あるいは指導者キャンプ形式をとられることが多い。

当地区では、来年4月に岩手県宮古市での研修会を準備中です。

- ※ インタークト、ローターアクト、青少年交換留学生、ライラ研修生を総称して「新世代」と呼んでいました。
- ※ 2010年の規定審議会で、ロータリー4大奉仕に5番目の奉仕部門として「新世代部門」が加わり、「新世代奉仕」が創設されました。
- ※ 2013年度からは、「新世代奉仕部門」が「青少年奉仕部門」に改称されました。

## 文庫通信 (323号) [申込先: ロータリー文庫]

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFをご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

### ロータリー情報

- ◎ 「当今世相四つのテスト」 佐藤千壽  
徳山西R.C. 1998 43p
- ◎ 「『職業奉仕を強調したロータリーの認知度を向上させる広報活動』プロジェクトについてのアンケート結果に対する考察」  
大之木精二 2013 6p (D.2710地区活動報告書)
- ◎ 「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」  
横田盛廣 2014 5p (D.2600下伊那グループIM&会員セミナー報告書)
- ◎ 「ロータリーは人づくり、自分づくり」  
小林完治 2014 4p  
(D.2690地区大会記念誌)
- ◎ 「人格と生産性」 大迫三郎 2014 1p  
(D.2730月信)
- ◎ 「奉仕は他者のため?自分のため?」  
本田博己 2014 3p (D.2840月信)
- ◎ 「公共イメージと認知度の向上」 二神典子  
2014 12p (D.2510地区大会記録誌)
- ◎ 「なぜ、今、公共イメージの向上が必要なのか(フォーラム)」 酒井正人 他  
2014 20p (D.2510地区大会記録誌)
- ◎ 「ロータリークラブの会長とは その1・2」  
深川純一 伊丹R.C. 2005 2p  
(純ちゃんのコーナーPartIV)
- ◎ 「ロータリークラブの幹事とは その1~4」  
深川純一 伊丹R.C. 2005 4p  
(純ちゃんのコーナーPartIV)

### ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

**2014～2015年度 7月 会員数及び出席率報告**

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
	内 女性	内 女性	内 女性	内 女性				出席率	順位	
浦和	113	1	114	1	1	5	1	84.95	39	39
浦和東	80	4	82	4	2	5	2	91.78	13	13
浦和南	23	0	23	0	0	3	0	92.75	10	10
浦和中	35	2	35	2	0	5	0	100.00	1	1
浦和ダイヤモンド	25	7	25	7	0	5	0	87.00	31	31
<b>第1グループ計</b>	<b>276</b>	<b>14</b>	<b>279</b>	<b>14</b>	<b>3</b>	<b>23</b>	<b>3</b>	<b>91.30</b>		
浦和北	72	6	75	7	3	5	3	77.85	64	64
さいたま中央	46	2	46	2	0	3	0	83.04	42	42
浦和西	16	2	18	3	2	5	2	75.00	69	69
浦和北東	45	4	45	4	0	5	0	74.09	71	71
さいたま新都心	38	0	38	0	0	3	0	92.10	12	12
<b>第2グループ計</b>	<b>217</b>	<b>14</b>	<b>222</b>	<b>16</b>	<b>5</b>	<b>21</b>	<b>5</b>	<b>80.42</b>		
大宮	69	0	69	0	0	2	1	80.29	54	54
大宮南	38	6	40	6	2	5	2	85.00	37	37
大宮中央	46	1	47	1	1	5	1	79.41	59	59
大宮南東	7	4	7	4	0	2	0	79.40	60	60
大宮シティ	72	4	72	4	0	8	0	82.22	45	45
さいたま櫻	20	2	20	2	0	5	0	80.00	55	55
さいたま大空	17	9	19	9	2	3	2	73.71	72	72
<b>第3グループ計</b>	<b>269</b>	<b>26</b>	<b>274</b>	<b>26</b>	<b>5</b>	<b>30</b>	<b>6</b>	<b>80.00</b>		
大宮西	90	5	90	5	0	10	0	76.29	68	68
岩槻	28	3	28	3	0	3	0	68.56	74	74
大宮北	23	1	23	1	0	5	0	88.42	30	30
大宮東	32	0	40	0	8	5	8	94.43	7	7
岩槻東	27	1	31	1	4	3	4	89.03	26	26
大宮北東	15	2	15	2	0	3	0	74.67	70	70
<b>第4グループ計</b>	<b>215</b>	<b>12</b>	<b>227</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>29</b>	<b>12</b>	<b>81.90</b>		
上尾	35	1	35	1	0	5	0	95.43	5	5
鴻巣	22	1	23	2	1	6	1	88.57	29	29
桶川	17	0	19	0	2	5	2	79.70	58	58
上尾西	45	0	46	0	1	2	1	96.19	3	3
北本	9	0	9	0	0	2	0	93.34	9	9
上尾北	24	0	25	0	1	2	1	90.83	17	17
鴻巣水曜	32	5	32	5	0	5	0	90.63	19	19
桶川イブニング	18	1	19	1	1	3	1	82.45	44	44
<b>第5グループ計</b>	<b>202</b>	<b>8</b>	<b>208</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>30</b>	<b>6</b>	<b>89.64</b>		
春日部	40	0	41	0	1	5	1	92.50	11	11
杉戸	17	0	19	1	2	1	2	89.47	23	23
春日部西	29	1	29	1	0	3	0	89.64	22	22
庄和	22	1	24	1	2	3	2	81.50	47	47
春日部南	28	2	29	5	1	7	1	86.50	34	34
春日部イブニング	23	1	23	1	0	3	0	95.65	4	4
杉戸中央	20	0	20	0	0	3	0	76.96	67	67
<b>第6グループ計</b>	<b>179</b>	<b>5</b>	<b>185</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>25</b>	<b>6</b>	<b>87.46</b>		

クラブ名	2014年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会	当月		通算 出席率 順位
	内 女性	内 女性	内 女性	内 女性				出席率	順位	
幸手	43	1	43	1	0	5	0	91.62	14	14
蓮田	47	1	49	1	2	5	2	81.26	50	50
久喜菖蒲	53	4	53	4	0	6	0	83.00	43	43
栗橋	9	0	9	0	0	2	0	77.72	66	66
幸手中央	25	0	27	0	2	3	2	69.23	73	73
<b>第7グループ計</b>	<b>177</b>	<b>6</b>	<b>181</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>21</b>	<b>4</b>	<b>80.57</b>		
越谷	86	6	88	6	2	5	2	90.70	18	18
越谷南	51	5	55	5	4	5	4	78.60	62	62
越谷北	55	2	55	2	0	5	0	86.86	32	32
越谷東	50	6	50	6	0	2	1	78.40	63	63
越谷中	20	4	21	4	1	2	1	91.10	16	16
<b>第8グループ計</b>	<b>262</b>	<b>23</b>	<b>269</b>	<b>23</b>	<b>7</b>	<b>19</b>	<b>8</b>	<b>85.13</b>		
八潮	43	3	51	3	8	10	8	84.64	40	40
草加南	9	1	9	1	0	3	0	88.88	27	27
八潮イブニング	27	0	27	0	0	3	0	81.43	49	49
草加中央	19	0	19	0	0	5	0	81.04	52	52
八潮みらい	26	0	26	0	0	5	0	89.23	25	25
草加松原	33	2	33	2	0	5	0	81.48	48	48
<b>第9グループ計</b>	<b>157</b>	<b>6</b>	<b>165</b>	<b>6</b>	<b>8</b>	<b>31</b>	<b>8</b>	<b>84.45</b>		
吉川	31	2	31	2	0	3	0	80.58	53	53
三郷	34	3	37	3	3	5	3	81.17	51	51
三郷中央	18	0	18	0	0	7	0	88.88	27	27
三郷ウェンズデー	25	4	25	4	0	5	0	80.00	55	55
松伏	12	3	12	3	0	3	0	85.42	36	36
<b>第10グループ計</b>	<b>120</b>	<b>12</b>	<b>123</b>	<b>12</b>	<b>3</b>	<b>23</b>	<b>3</b>	<b>83.21</b>		
川口	80	12	80	12	0	5	1	64.18	76	76
鳩ヶ谷	24	0	26	0	2	3	2	90.08	20	20
川口東	20	0	20	0	0	5	0	89.29	24	24
川口・鳩ヶ谷武南	26	2	26	2	0	2	0	89.95	21	21
川口モーニング	31	1	31	1	0	3	0	91.13	15	15
川口南	33	4	34	4	1	5	1	66.86	75	75
川口シティ鳩ヶ谷	19	1	20	1	1	3	1	86.42	35	35
埼玉ゆず	12	0	12	0	0	5	0	94.40	8	8
<b>第11グループ計</b>	<b>245</b>	<b>20</b>	<b>249</b>	<b>20</b>	<b>4</b>	<b>31</b>	<b>5</b>	<b>84.04</b>		
戸田	50	5	50	5	0	3	0	77.83	65	65
蕨	27	2	28	2	1	5	1	80.00	55	55
川口西	28	4	28	4	0	3	0	81.72	46	46
戸田西	26	1	25	1	-1	2	0	99.13	2	2
川口北	23	0	24	0	1	3	1	84.56	41	41
川口北東	19	1	19	1	0	3	0	95.00	6	6
川口中央	13	2	13	2	0	3	0	79.17	61	61
川口むさし野	18	2	18	2	0	2	0	86.66	33	33
戸田イブニング	17	0	17	0	0	2	0	85.00	37	37
<b>第12グループ計</b>	<b>221</b>	<b>17</b>	<b>222</b>	<b>17</b>	<b>1</b>	<b>26</b>	<b>2</b>	<b>85.45</b>		
地区合計	2540	163	2604	170	64	309	68	84.63		